

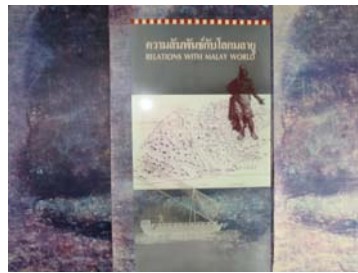
- 8:00 起床。宿を発つ。
 近くの写真機店でカメラのメモリーを購入。昨日のワットプラシサンペットの土産物店で買ったメモリーは不良品。
 そのあと、チャオサンプラー国立博物館を見学し列車でバンコクに行き、ジムトンプソンの家で買い物をする。バンコク国際空港を23:00に発ち、帰国の途に就く予定である。
 長い旅も本日で終わりを告げ、関西空港に明朝到着する。
 ツクツクにてチャオサンプラー博物館に着くが、何か様子が違う。
 本日は月曜日で休館とのこと。見ごたえのある博物館であるため、じっくり見学するつもりが、残念。もう一方のチャンタラカセーム宮殿(国立博物館)も同じく、月曜日休館とのこと。
 仕方なく、アユタヤ歴史研究センターを見ることとする。
- 9:00 歴史研究センターへ着く。朝早くて、展示室も鍵が開けられていない状態。我々の入館を待って、空調のスイッチが入れられる。
 1990年8月、王の還暦を記念して、日本援助により建設されたもの。ふんだんに模型を使ったり、映像で見せるなど、日本好みの展示手法で「王都」「港湾都市」「統治」「タイの生活」などが解説されているが、残念ながら見るべきものは無い。次いで時間に余裕があるため、「日本人村」を訪れる。
 アユタヤ歴史研究センターの別館としての位置づけの建物(これも見るべきものは無い)や日本庭園、併せて「山田家」(やまだや)と称する土産物店が商売をやっているが、この性格がよくわからない。
 日本人ツアーの観光コースになっているのかHISのツアーバスが立ち寄っている。
- 11:00 ホテルに戻り、荷物をまとめて、ツクツクにてアユタヤ駅へ。
 12:17発の列車が遅れ、本来は次の列車が、繰り上がって到着する。
 12:40に発車しバンコクファランボーン駅に14:30頃到着。
 駅の手荷物預かり所に荷物を預け、少し軽食を買って、駅待合所にて昼食。
 タクシーでジムトンプソンの家へ行く。
 16:25分から日本語で案内される。ジムトンプソンはブランドになっており、タイシルクを使った良質製品がショップに並べられている。少し土産を購入。
 ジムトンプソンが居住したタイ風のハウスはバンコクの街中では他を圧する落ち着いた異空間となっている。欧米人ツーリストが多数訪れている。
- 18:00 アセアンの会議の際、小泉も訪れたと言うソンプーン建興酒店にツクツクにて行き、上海カニ、シャコ、ビールで夕食。
- 21:30 バンコク国際空港に到着(タクシー)
 手続きして搭乗。23時離陸。明朝6時ころ、関西国際空港到着予定。

【アユタヤ歴史研究センター】





【アユタヤ日本人村・歴史研究センター別館】





【アユタヤー街中】



ツクツクが次第に減少しているようだ。タクシーにとって代わられているとか。凄まじい走り方が普通。



アユタヤーの街。かなり広い通りがバイクの駐車一杯の状態。月曜日であるがこの通りの歩道に屋台がのきを連ねる。人でごった返している。バアさんがココナッツミルク様のものを焼いて売っている。これがなかなかいける。30ヶほどが10B。いい稼ぎになる。この町の雰囲気はどこか、ローマの真町にている。喧噪と雑踏、暑さとタイ語、雑然としていて、にもかかわらず何かルールに基づいた人の動き、ギスギスしない。好感の持てる活気。

